



ボラン・て

8月

「ボラン・て」の「て」は、つなぎあう人と人の「手」。手を借りたり、貸したりするためのボランティア情報をイメージして名づけました。

地域づくりの最前線 ～そのチャレンジ！応援します～



杉並区社会福祉協議会
地域福祉活動費助成金事業

歳末たすけあい運動募金をもとに実施しています。



きょうだい児と家族の応援団 にじいろもびーるは、杉並区社会福祉協議会の「令和5年度地域福祉活動費助成金」チャレンジ応援助成を活用して、「きょうだいさんの広場」を開催しています。きょうだい児が健やかに育ち、家族みんなが地域で彩り豊かに暮らせることを願って活動しています。

【特集】きょうだい児と家族の応援団 にじいろもびーる

代表 ^{ありま} 有馬 ^{ももこ} 桃子 さん(写真右側) 広報 ^{やはぎ} 矢作 ^{みかこ} 美佳子 さん(写真左側)

3面・・・松ノ木小学校 福祉学習 報告
チャレンジ！ボランティア 募集
4面・・・ボラセン交流会 PR発表団体 募集

この情報紙は、区内のボランティアの方々に、宛名シール貼り、封入作業を行っていただき、発行しています。いつもご協力ありがとうございます。

【特集企画】

地域づくりの最前線 ～そのチャレンジ！応援します～

きょうだい児と家族の応援団 にじいろもびーるは、きょうだい児とその家族を支援するため2019年に設立しました。にじいろもびーるではきょうだい児への支援を中心に、その家族や、大人になった「きょうだい」も含め、誰もが暮らしやすい社会になりますようにという願いを持って活動しています。

💡「きょうだい」とは、病気や障害のある兄弟姉妹がいる人のことです。法律上の明確な根拠はありませんが、支援上のカテゴリとして広く使われています。紙面では、「きょうだい」を大人、「きょうだい児」を子どもと分けた上で、病気や障害のある兄弟姉妹がいる人のことを表しています。

にじいろもびーるの活動内容

きょうだい児や親子の遊びと交流の場づくりを対面やオンラインで行う「きょうだいさんの広場」、保護者や支援者向けの学習会、ホームページやSNSなどでの啓発活動を行っています。

- 助成金事業の「きょうだいさんの広場」では、
- ①きょうだい児と家族とみんなで楽しむ音楽会、
 - ②きょうだい児のハロウィンパーティー（10月22日開催予定）
 - ③他地域のきょうだい児と交流するオンラインイベント（2024年2月開催予定）の3つを行います。



7月2日（日）には済美養護学校の体育館で音楽会を行い、きょうだい児・障害のある子・保護者等合計34名の皆さんにご参加いただきました。第1部はワークショップとして、水やビーズの入った容器を振った音を声に表し、皆さんの声を重ねることで音楽にしました。また、色水スタンプで自由に絵を描いて楽しみました。第2部はプロの音楽家を招いて演奏を聴き、皆さんで合奏も行いました。

音楽会に参加したきょうだい児からは、「ワークショップが面白かった」「リコーダーを2本吹いていてすごかった」「大人の人（ボランティア）と遊べて楽しかった」と、のびのびとイベントを楽しんでもらえました。また保護者からも「障害のある子もいっしょに生の演奏を聴いたのは初めて」と、心置きなく過ごせたようで、みんなで楽しめるイベントになり良かったです。

当日は15名のボランティアに協力していただき、「きょうだい児」についての説明や、きょうだい児がイベントで主役になれる大切さをあらかじめお伝えしました。



▲色水スタンプがきれいな虹に

杉並ボランティアセンターでは、「地域福祉活動費助成金」を通して、地域で活動する団体を応援しています。

今回はその中の一つ、チャレンジ応援助成団体※

きょうだい児と家族の応援団 にじいろもびーる 代表・有馬桃子さん、広報・矢作美佳子さんにお話を伺いました。

※チャレンジ応援助成とは…新規の活動を応援するための助成金。地域の方々からの善意で集まった歳末たすけあい運動募金が原資になっています。

病気や障害を持つお子さんは日々頑張っていますが、きょうだい児も人知れず頑張っています。またきょうだい児には、「もっと頑張らなければ」「誰にもわかってもらえない」「将来が不安」等の思いを一人で抱えやすい面があります。この事業は、遊びを通して、きょうだい児が「子どもらしく」「他のきょうだいや応援する大人の存在に接し」「自分が大切にされている」と実感できることを目的として活動しています。



知ってほしい！ 「きょうだい」と にじいろもびーる

音楽会のチラシ

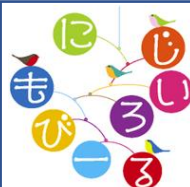
は地域の特別支援 ▲プロの音楽家と一緒にたのしみ音楽会 学校や障害福祉関連の施設等にも送りました。このチラシは参加者を募ることと合わせて、「きょうだい」のことや、にじいろもびーるの活動のことを知っていただく目的もあります。地域におけるきょうだい支援の輪を広げていくために、障害のある子どもの支援者への継続的な啓発を行いながら、子ども全般に関わる方々に、「きょうだい支援」の周知や情報提供を行っています。

きょうだい児をメインに支援を行っている団体は都内でも少なく、広く認知はされていません。私たちもきょうだい児として育ち、子どもの時には「他に同じような環境の子はいないのかな」と思うことがありました。きょうだい児の中には孤独を感じる子も少なくなく、成長とともにいろいろな葛藤を抱くこともあります。必要な時に必要な支援にたどり着けるように情報提供をしたり、「ここに応援する人たちがいるよ」と伝え続けていきたいです。

きょうだい児もその家族も応援続けたい

この地域のにじいろもびーるがあること、また、きょうだい児も家族もみんなのことを応援したいという思いで活動している団体であることを、保護者の方に知っていただくことが目標の一つです。保護者は日々、病気や障害のある子どもの子育てを頑張っています。中には「きょうだい」との時間をどのようにつくればよいか苦心される方もいます。そのような時、心の拠り所としてにじいろもびーるが力になれば嬉しいです。

この地域が、きょうだい児やその家族にとってあたたかく、きょうだい児が健やかに育つことができるように、今後も継続していきたいと思います。



きょうだい児と家族の応援団
にじいろもびーる

HP : <http://rainbowmob.wp.xdomain.jp/>



杉並区立松ノ木小学校で7月5日(水)に福祉授業を行いました。

松ノ木小では5年生の国語の授業でユニバーサルデザインについて学んでいます。今回は、車いすラグビーの選手や解説として活躍されている峰島 靖(みねしま やすし)さんに、生活のことや体験談、身近にあるユニバーサルデザインについて話していただきました。講話の後には実際に車いすに乗り、介助をする体験をしました。坂道やでこぼこ道を車いすでする時の感覚や、介助者としての操作など、実際に体験をしてもらう機会となりました。



杉並ボランティアセンターでは、学校等での授業で使用する模擬体験グッズや車いすの貸出しを無料で行っています。また、手話や点字、車いす体験の際の講師紹介、講座や授業の組み立てのお手伝いもしておりますのでご相談ください。



詳しくは、当センターホームページの福祉体験用具貸出・福祉学習のページをご覧ください！ <https://www.borasen.jp/service/01>

～子ども達の感想～

一部抜粋させていただきました。

「車いすの方が困っていたら助けてあげたいと思いました。」

「今回の授業の後に、車いすに乗っていて坂道で困っている人がいて、助けてあげたら感謝してもらって、自分も良い気持ちになりました。」

「今回の学習で、車いすがこんなに怖いんだということが分かりました。小さな段差や坂道でも大変だから、困っている人がいたら助けてあげたいと思いました。」



募集

／チャレンジ!ボランティア特別企画／

はじめてみたら…

地域活動 楽しかった!

「ボランティアって、なんだろう。興味はあるけれど、実はなんだかよく分からない。」「地域で自分にできることがあればやってみたいけれど、どうしたらいいか分からない。」という方を対象にした講座です。

第1部では檜枝光太郎氏の講演会を行い、第2部では参加者相互の交流を含めた地域活動についてのグループワークを行います。地域で活動している方の話を伺い、それぞれの地域活動への思いを語り合うことで、新しい一歩を踏み出すためのきっかけになれば幸いです!

活動の様子



▲子どもたちにあそびを通して科学を教えている檜枝さん

10月28日(土)

14:00~16:30

すぎなみ地域大学

&
杉並ボランティア
センター共同開催

講師

ひえだ こうたろう
檜枝 光太郎氏

(立教大学名誉教授・
元荻窪地域区民センター協議会会長)



会場

杉並区役所分庁舎(成田東4-36-13)

対象

区内在住・在勤・在学の方

申込締切

10月5日(木)

受講料

無料

※受講の可否は、10月13日(金)ごろ郵送でお知らせします。

お問合せ・申込み先

杉並区民生生活部地域課 すぎなみ地域大学担当
〒166-0015 成田東4-36-13 杉並区役所分庁舎2階
TEL:03-3312-2381 FAX:03-3312-2387

✉: tiikidaigaku-t@city.suginami.lg.jp

🌐: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/bunka/gakushu/daigaku/>



ようこそ!

きずなサロン Vol.5

和泉地区

◆きずなサロン ガーデン

- ・活動場所: コーシャハイム方南町ガーデンコート コミュニティルーム(和泉4-44-2)
- ・活動日時: 毎月第1・2・3木曜日 13:00~15:30
- ・活動内容: 第1・3(木)ダーツ、第2(木)俳句 初めの方や、参加したい活動のみでも大歓迎です。
- ・協力金: ダーツ300円、俳句500円



★「きずなサロン」は地域の方々がふれあい、交流する場です。世代を問わずみんなで集まり、支え合える関係ができることが期待されています。

わいわい楽しくやっています!
ぜひ遊びにいらしてください!

きずなサロンについては、杉並区社会福祉協議会 地域支援課 地域福祉推進係へお問い合わせください。 TEL:03-5347-1017

ホームページ <https://sugisyakyo.com/suishin/kizuna.html>



ボラセン交流会

PR発表団体

募集中



- ・自分たちの活動を、地域の方に知ってもらいたい団体さん
- ・ほかの地域団体とつながりたい団体さん



10月1日(日)

13:00~16:30

ボラセン交流会でPRしませんか!!

団体の活動を多くの方に知ってもらうため、ボラセン交流会で参加者に向けてPRして下さる団体を募集します。PR方法は自由です。団体の皆様のご応募をお待ちしております!!
(PR発表の様子を撮影し、後日動画を視聴できるようにします。)

会場 特別養護老人ホーム フェニックス杉並 (天沼3-19-14)

対象 杉並区内を中心に活動するボランティア、地域活動団体

定員: 約20組(多数の場合抽選) PR時間: 1団体につき5分

申込み: 右記QRコード、または必要事項を明記の上、
メール、電話にてお申し込みください



①お名前または団体名 ②参加人数 ③PR内容 ④電話番号 ⑤メールアドレス

締め切り: **9月1日(金)まで** (詳細は杉並ボランティアセンターHPをご覧ください)

スケジュール(予定)

第1部	13:00~14:00	特技さんPR発表
第2部	14:10~15:50	団体PR発表
第3部	16:00~16:30	交流会

問い合わせ
杉並ボランティアセンター
HP: <https://borasen.jp>
TEL: 03-5347-3939
✉: info@borasen.jp



杉並のボランティア情報紙「ボラン・て」

発行: 社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
杉並ボランティアセンター

〒167-0032 杉並区天沼3-19-16 ウェルファーム杉並4階
TEL: 03-5347-3939 FAX: 03-5347-2063

メール: info@borasen.jp ホームページ: <https://borasen.jp/>

うえるくん
杉並協のイメージキャラクター



開所時間: 火~土曜日
8:30~17:00



情報紙「ボラン・て」は、次の区内各所にも置いてありますのでご利用ください。区役所・区民集会所・区民事務所・地域区民センター・一部のゆうゆう館・図書館・駅スタンド(区内JR、地下鉄丸の内線など)・他

* 祝日・年末年始はお休みです。